大阪府来阪外国人患者受入れ体制整備の検討に向けた調査(宿泊施設向け)

・本調査は、大阪府における外国人患者受入れ体制の状況等について実態を把握し、今後の体制整備 のための基礎資料を得る目的で行うものです。

1		基.	\star	犗	報	1-	7	l. N	7
	-	巫.	~~	11=	ŦIX I	_			

貴施設の名称等基本情報に大枠内にご記載ください

兵池改の石が守坐作用税にベイドがことに執べこと。						
フリガナ			電話番号			
名称			FAX			
所在地	〒					
771711111111111111111111111111111111111						
客室数		総宿泊可能人数				

2. 外国人宿泊者の受入れ状況について

- 貴施設の昨年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日)の外国人宿泊者数について Q 1 当てはまるものを下記から1つ選択してください。
 - 1. 100人以下、
- 2. 101~1,000人、
- 3. 1.001~3.000人、

- 4. 3,001~5,000人、
- 5. 5,001~10,000人、
- 6. 10,001人以上⇒約(
-)人、

- 7. 外国人宿泊者はなし。
- Q 2 貴施設における昨年度の外国人宿泊者の国籍・地域、年齢層の上位3つをそれぞれ番号 にご記入ください。

区分		回答欄	選択肢
国籍·地域	1位		1中国、 2韓国、 3台湾、4香港、 5タイ、 6シンガポール、
	2位		7マレーシア、8インドネシア、9フィリピン、 10ベトナム、11インド、12アメリカ、13カナダ、
	3位		14オーストラリア、15イギリス、16フランス、 17スペイン、18その他、19不明
年齢層	1位		1.19歳以下 2. 20代 3. 30代
	2位		4. 40代 5. 50代
	3位		6.60代以上 7.特定の年代はない。 8.不明

2. 外国人宿泊者向け医療情報等の整備状況

- Q 3 貴施設は外国人宿泊者への救急等医療に関する対応マニュアルを作成されていますか。 当てはまる数字を回答欄に記載してください。
 - 1 自社で作成している。
 - 2 救急等医療に対するものはないが、他のマニュアルに一部掲載がある。
 - 3 作成していない。
- Q 3-1 Q3で1もしくは2と回答された方にお聞きします。マニュアル掲載項目について当てはまるも のに〇をしてください。(複数回答可)

1	症状の聞き方
2	既往歴の確認

6	症状の緩和への処置・知識
7	救急車を依頼する判断基準

3 持参薬の確認 8 多言語での症状や病名に関する日本語 4 保険加入の有無の確認 9 診療費等の支払現金の所持の確認 5 クレジットカード所有の確認 10 その他
Q 4 外国人宿泊者の方の急な怪我·病気に対応するための外国人を受け入れる医療機関リスト 等を作成·保有していますか。
すと作成、保有していますが。 → ありの場合、Q4-1へ → なしの場合、Q5へ
Q 4-1 Q4でありと回答された方にお聞きします。保有している情報リストに掲載されている主な項目について当てはまるものにOをしてください。(複数回答可)
1 病院所在地 4 対応言語 2 診療科目 5 救急外来の有無 3 診療時間・休診日 6 その他
(その他自由記述欄)
Q 5 外国人宿泊者からの医療に関する問い合わせ、受診の際、相談等可能な特定の医療機関はありますか。あり、なしでご回答願います。(医療機関数は問わず。) → ありの場合、Q5-1へ → なしの場合、Q6へ
Q 5-1 Q5で特定の医療機関があると回答された方にお聞きします。特定の医療機関に依頼している内容について、該当する項目の欄の横に「〇」を記入してください。(複数選択可) 1 患者の受入 2 患者に関する往診 3 患者に関する電話相談 4 その他(記述欄にも記入願います)
4 (その他自由記述欄)
3. 外国人宿泊者の医療情報問い合わせ及び対応状況 Q 6 病気怪我等に関し外国人宿泊者から医療情報に関する問い合わせをうけたことがありますが
→ ありの場合、Q6-1~へ → なしの場合、Q7へ
Q 6-1 Q6で「あり」と答えた宿泊施設にお聞きします。外国人宿泊者からの医療情報に関する問い合わせ内容について、選択肢から上位3つをお選びください。
1 2 3
選択肢 ①医療機関の紹介、②常備薬の交付、③薬局の紹介(通常の買い物ではなく、けが・病気により薬を要する場合に限る)④救急車の手配依頼、⑤日本の医療制度に関する問い合わせ(医療保険、医療費等)⑥その他
⑥(その他自由記述欄)

Q	6-2		答えた宿泊施設! らのに○をお付け			問い合わせか	が多い時間帯につい
		1] 9時 [~] 12時	2	12時 [~] 20時	3	20時~24時
		4	24時~翌9時	5	特定の時間帯	はない	
Q	6-3		答えた宿泊施設(ハて、下記の選打				た際、申し出の 質不同)
	選打	8. 呼吸压 択肢 等) 14. 異物	2. 意識障害 3. 豆 目難 9. 咳·痰 10. 誤飲 15. やけど ·薬のアレルギー	. 腹痛 11. 嘔気 16. 四肢の腫れ	で嘔吐 12. 下	痢 13. けが(た	かすり傷・打撲・捻挫
		20 (そ	の他記入欄)				
Q	6-4						関の受診を希望した まるものに全て○を
1 2 3 4 5 6 7 a		医療機関 医療機関 医療機関 医療機関 医療通訓 宿泊者か	への事前連絡 受診の流れにつ への同行 の診療・検査等 サービスの手配 ら提示のあった	ミへの付き添い 引 緊急連絡先へ	の連絡		
8 9		その他	間の受診希望は *				
		9(3	その他自由記述権	<u>闌)</u>			
_	从国		医療情報の提供	のありちについ	7		
					-	- 13 - 1 - 1	I++
Q	7	と考えますか。 1 外目 2 外目 3 医療 4 モバ	での医療情報の 該当する項目の 国人受け入れ医 国人患者対応等 養通訳サービス情 イル端末で利用可)他(記述欄にも記)横の欄に「〇」 療機関のリスト 各種マニュアノ 青報 「能な多言語医療	を記入してくた	•	情報があれば便利 選択可)
		(7)	の他自由記述欄])			
		W 4 + 5 !!	/DI				
		行政 厚生 http:/ 外国	「例 国人患者対応等 、公的団体がそれぞ) 労働省 外国人患者受力 //www.twmu.ac.jp/Bas 人患者の受入参考書(経 //www.meti.go.jp/policy	れ編纂している外国 入れのための病院用マ ic/int-trop/_userdata 孫産省) ■	人患者受入れに ニュアル案(厚労省) a/sympo_001.pdf =	-	きまとめたマニュアル。

Q 8	外国人宿泊者から医療情報に関する問い合わせを受けた際に参考にしている情報源について、当てはまるものに○をしてください。(複数回答可)
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	自社の本部・本社等の対応窓口 行政機関及び公的な医療相談窓口 日本政府観光局「訪日外国人受け入れ可能医療機関リスト」 大阪観光局コールセンター(医療機関紹介窓口) 自社の本部・本社等の対応窓口 大阪府WEBサイト「外国人のための医療情報ガイド」 大阪府WEBサイト「外国人旅行者の安全確保に関する取組について」 大阪観光局 緊急時お役立ちポータルサイトEmergency 大阪府医療機関情報システム 民間医療相談窓口 (名称: その他WEBサイト (名称:
	12(その他自由記述欄)
Q 9	WEBサイト等で、医療情報を検索・閲覧・参考にする際の利用形態について、〇を付けてください。(複数選択可)
	パソコンからの利用 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
5 自由	∃意見
Q 10	外国人宿泊者への医療情報提供に向けてご意見がありましたらお願いいたします。 <u>(自由記述欄)</u>
調査	をは以上です。ご協力ありがとうございました。
	を結果を受け、個別ヒアリングにお伺いするお願いをさせて頂く可能性があります。ご多忙の折、大変
恐縮で	ですが、何卒ご協力よろしくお願いいたします。